

## 「想いを紡ぐ」デザインを

**高** 橋さんが設計した庭は、子どもや親、社会などの成長に合わせ、変化しながら持続的な幸福を生み出すことをコンセプトとしています。コロナ禍で制約の増えた暮らしの中で、幸せについて考えることが多くなり、「家族など小さな社会から幸せを作り、それが集まって大きな幸せになるような庭を造りたい」と考えました。

受賞の知らせを受けて、「本当にうれしかったし、賞を取りたいと時間をかけて取り組んできたのでほっとした」と言い、「思い入れのある作品になった。協力してくれた先生や友だち、家族に感謝したい」と笑顔を見せます。もともともものづくりが好きだった高橋さん。高校ではガーデニングコースで学びました。「造園は物のデザインだけでなく、その人がすること、楽しむこと、育むことなど、形にならないその先をデザインをすることができることが魅力」と話します。

知って得する♪  
耳より情報  
羽咋市のスイセン  
すくすく成長中♪



第48回「全国造園デザインコンクール」で最高賞を受賞

たかはし さとみ  
**高橋 怜美**さん(岡之郷)

Profile

2003年高崎市生まれ。3月に県立藤岡北高等学校を卒業。在学中に、全国造園デザインコンクール高校生部の部で最高賞である全国高等学校造園教育協議会会長賞を受賞。

昨年11月、姉妹都市交流35周年を記念し、羽咋市よりスイセンの球根約200個を受贈しました。ふじの咲く丘市民大花壇に羽咋市の皆さんと一緒に植え付けたスイセンが元気に成長しています。

羽咋市との交流花壇は、羽咋市の砂浜や棚田をイメージしたデザイン花壇となっていますので、ぜひ観賞してみてください。また、受贈したスイセンは市内各所に配布し植えられています。詳しくはホームページをご覧ください。  
問い合わせ 地域づくり課(☎402428)



姉妹都市羽咋市  
交流花壇(市HP)